

## Torrentio IoT Compose Service 利用規約

アクロクエストテクノロジー株式会社（以下、「当社」といいます。）は、当社が提供するサービス「Torrentio IoT Compose Service」（以下、「本サービス」といいます。）のご利用規約（以下、「本規約」）を以下のとおり定めます。

### 第1条（定義）

本規約で使用する用語の定義は、次に掲げるとおりとします。

(1) AWS	Amazon Web Services, Inc. により提供されるクラウドコンピューティングサービス。
(2) AWS Marketplace	AWS で稼働するソフトウェア等を検索し、ライセンス調達を行う、等を提供するオンラインサービス。
(3) 利用者	本サービスを情報端末を通じて利用する方
(4) ユーザ	本サービスの利用登録をして本サービスを利用する者
(5) 登録情報	利用者が本サービスの利用をするために当社に提供された情報。AWS アカウント ID を含む。
(6) 本サービスサイト	本サービス情報を提示するサイト。

### 第2条（適用）

1. 本規約は、利用者と当社との間の本サービスの利用に関わる一切の関係に適用されるものとします。

### 第3条（利用規約への同意）

1. 利用者は本サービスの利用を開始することにより、本規約に同意したものと見なされます。当社は、必要な場合には、本規約を変更することができるものとします。

### 第4条（利用規約の変更）

1. 当社は、必要な場合には、本規約を変更することができるものとします。
2. 当社は、本規約の変更を行う場合、当該変更の効力発生前に、当該変更を行う旨、並びに当該変更の効力発生時期及び内容について、本サービスサイトへの掲載その他当社が適当と判断する方法により、利用者に周知するものとします。
3. 本規約の変更の効力発生時期が到来するまでに、当社が前項所定の周知を行った場合であって、利用者が本規約の変更の効力発生日以後に本サービスを利用した場合、当該利用者は、当該変更に同意したものとみなします。

### 第5条（連絡方法）

1. 利用者と当社との間の通知または連絡は、当社の定める方法によって行うものとします。

### 第6条（利用登録）

1. 登録希望者が当社の定める方法によって利用登録を申請し、当社がこれを承認することによって、利用

登録が完了するものとします。

2. 当社は、利用登録の申請者に以下の事由があると判断した場合、利用登録の申請を承認しないことがあり、その理由については一切の開示義務を負わないものとします。
  - ① 利用登録の申請に際して虚偽の事項を届け出た場合
  - ② 本規約に違反したことがある者からの申請である場合
  - ③ その他、当社が利用登録を相当でないと判断した場合
3. 利用登録が完了した時点で、当社と利用者との間で本サービス利用契約が成立したものとします。

## 第7条（本サービスの利用条件）

1. 本サービスは、日本国内で日本国の法令が適用される条件下で利用されるものとします。
2. 本サービスを利用するに際し、情報端末（デバイス）、通信機器・手段、電力等は利用者の責任と負担で準備・用意し、本サービス利用中は維持しなければならないものとします。
3. 利用者は、当社が定める仕様基準（対応するOS、性能、機能等を含みますが、これらに限られません）に従わない限り、本サービスを利用できない場合があることを予め了承します。
4. 本サービスのアップデートや仕様変更に伴って当社から、デバイスの設定変更、情報の追加等の必要性を通知された場合は、利用者は速やかに実施するものとします。なお、利用者の当該実施が遅れたことに起因する損失について、当社は責を負わないこととします。

## 第8条（利用料金および支払方法）

1. 利用者は、本サービス利用の対価として、当社が別途定め、本サービスサイトに表示する利用料金を、当社が指定する方法により支払うものとします。
2. 利用者が利用料金の支払を遅滞した場合には、利用者は年14.6%の割合による遅延損害金を支払うものとします。

## 第9条（損害賠償の制限）

1. 当社は、専ら当社の故意又は重大な過失による場合を除き、本サービスに起因して利用者において直接的又は間接的に発生する一切の損害（ハードウェア、他のソフトウェアの破損、不具合等を含むものとします。また、通常損害、特別損害、拡大損害、結果損害は問わないものとし、利用者の逸失利益、及び第三者からの損害賠償請求に基づく利用者の損害を含むものとします。）について一切責任を負いません。
2. 理由の如何を問わず、当社が利用者に対して負担する損害賠償責任の総額は、最初の損害が発生した月に利用者が本規約に従い実際に当社に支払った利用料金を上限とします。
3. 当社は本規約に定める事項を除き、当社の責に帰さない事由から利用者が生じた損害、当社の予見の有無にかかわらず、特別な事情から生じた損害、逸失利益および第三者からの損害賠償請求に基づく利用者の損害等については、当社は一切の責任を負いません。
4. 利用者が本規約に違反したことにより当社が直接及び間接に損害を被った場合、利用者は当社に対し、サービス利用契約締結の有無及び契約が終了したか否かにかかわらず、当社に生じた一切の損害（弁護士費用を含む）を賠償する義務を負うものとします。

## 第10条 (免責)

1. 当社は、本サービスについて、正確性、完全性、有効性、信頼性、安全性、適法性、特定の目的への適合性を含む、事実上又は法律上の一切の不具合がないことにつき、明示的にも黙示的にも保証は行いません。なお、セキュリティ等への欠陥・エラー・バグについて、善良なる管理者の注意をもって対策を講じますが、それらが全くないことについての保証は行いません。
2. 当社は、本サービスについて次の事項について保証を行いません。
  - ① すべての情報端末に対応して正常に動作すること
  - ② OS及びアプリケーションのバージョンアップ等が行われた場合において正常に動作すること
3. 本サービスの利用にあたり、利用者の機器、ネットワーク、データなどに損害や故障が発生した場合、当社は責任を負いません。
4. 当社は利用者に対し、前各項にかかる一切の不具合について、当社の責任と負担で当該不具合の解消を行うことを保証しません。
5. 利用者による、本サービスへのユーザ認証情報の管理不十分、使用上の過誤、第三者の不正使用等により発生した損害について、当社は一切の責任を負いません。
6. 本サービスの提供を行うための外部システム (Amazon Web Services :AWS 及びその他のクラウドサービスを含むが、それらに限らない。以下、集散的に「外部システム」とする) の稼働に対して当社は責任を負いません。また外部システムの障害に起因してお客様に生じた損害に対して、当社は責任を負いません。

## 第11条 (サービス内容の変更等)

1. 当社は、利用者に通知することなく、本サービスの内容を変更しまたは本サービスの提供を中止することができるものとし、これによって利用者に生じた損害について一切の責任を負いません。

## 第12条 (サービスの範囲)

本サービスを利用者に提供しますが、本サービスにより取得・生成されるデータの保持は、利用者の責務となります。

本サービスの利用により蓄積されたデータについて、利用者は必要に応じて自らの責任と負担で、データをバックアップとして保存しておくものとします。

## 第13条 (権利義務等の譲渡禁止)

1. 当社は、利用者が利用者たる地位、利用者たる地位に基づきアプリを利用する権利及び利用者の権利又は義務を第三者に譲渡、販売、貸与、承継、使用許諾、担保としての提供その他一切の処分をすることを禁止します。

#### 第14条 (運営権の譲渡)

1. 当社が本サービスに係る事業を第三者に譲渡した場合（事業を譲渡する場合のみならず、合併、会社分割等のM&Aによる場合も含まれます。）、当社は、利用規約に基づく権利義務、契約上の地位、登録情報や利用者の情報等を当該第三者に譲渡できるものとします。
2. 利用者は、前項の定める内容について予め合意したものとします。

#### 第15条 (分離可能性)

1. 本規約のいずれかの条項又はその一部が、法令等により、無効又は執行不能と判断された場合であっても、本規約の残りの規定は、完全に有効なものとして、引き続き効力を有するものとします。

#### 第16条 (投入内容についての免責)

1. 利用者が本サービスの機能などを使って本サービスに投入した情報（文字列、画像、動画、音声、などの形式を含むがこれらに限らない）については、利用者が責任をもって取り扱うものとし、その情報に係る次の各号を含む行為及びその結果について、当社は一切の責任を負いません。
  - ① 法令、裁判所の判決、決定もしくは命令、または法令上拘束力のある行政措置に違反する行為
  - ② 第三者の著作権、商標権、特許権等の知的財産権、名誉権、プライバシー権、肖像権、その他法令上または契約上の権利を侵害する行為
  - ③ その他、公序良俗に反する行為

#### 第17条 (利用者の禁止事項)

1. 利用者は、本サービスの利用にあたり、以下の行為をしてはなりません。
  - ① 法令に違反する行為又は犯罪行為に関連する行為をした場合
  - ② 公序良俗に反した行為をした場合
  - ③ 当社に対して虚偽の通知または報告を行った場合
  - ④ 他者のアカウントを無断で使用した場合
  - ⑤ 他の利用者に関する個人情報等を収集または蓄積する行為
  - ⑥ 本サービスのサーバやネットワークシステムに支障を与えた場合
  - ⑦ コンピュータウイルス等有害なプログラムを、使用または提供した場合
  - ⑧ 本サービスに対してリバースエンジニアリング、デコンパイル、逆アセンブル及びそれらに類する行為をした場合
  - ⑨ 当社に無断で本サービスに対する解析、評価、ベンチマーキング及びそれらに類する行為をした場合
  - ⑩ 本サービスと同一または類似するサービスを自らまたは第三者を介して行った場合
  - ⑪ その他当社による本サービスの円滑な提供を妨げ、またはそのおそれのある一切の行為を行った場合
  - ⑫ 本規約のいずれかの条項に違反した場合
  - ⑬ 当社からの問い合わせその他回答を求める連絡に対し、14日以上応答がない場合
  - ⑭ 支払い停止もしくは支払不能となり、または破産手続、民事再生、会社更生の手続きの開始、特別清算開始もしくはこれらに対する手続きの開始の申立てがあった場合
  - ⑮ 本サービスに関連して、反社会的勢力に対して直接または間接に利益を供与する行為

- ⑩ その他当社が本サービスの利用、またはサービス利用契約の継続を適当でないと判断した場合
2. 当社は、本サービスにおける利用者による情報の送信行為が前項各号のいずれかに該当し、又は該当するおそれがあると当社が判断した場合には、利用者に事前に通知することなく、利用権の停止をすることができるものとします。当社は、本項に基づき当社が行った措置に基づき利用者に生じた損害について一切の責任を負いません。

## 第18条（協議）

1. 当社及び利用者は、本規約に定めのない事項又は本規約の解釈に疑義が生じた場合には、互いに信義誠実の原則に従って協議の上速やかに解決を図るものとします。

## 第19条（暴力団等の排除）

1. 当社及び利用者は、自身が現在、暴力団、暴力団員、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋、社会運動等標榜ゴロ又は特殊知能暴力集団等、その他これに準ずる者（以下、「反社会的勢力」という）のいずれでもなく、また、反社会的勢力が経営に実質的に関与している法人等に属する者ではないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約するものとします。
2. 当社又は利用者は、相手方が次の各号のいずれかに該当する場合、何らの催告をすることなく本サービスの利用契約を解除することができ、本項に定める契約の解除によって相手方に損害が生じてもこれを賠償することを要しないものとします。
- ① 反社会的勢力に該当すると認められるとき
  - ② (2)経営に反社会的勢力が実質的に関与していると認められるとき
  - ③ (3)反社会的勢力を利用していると認められるとき
  - ④ (4)反社会的勢力に対し資金等を提供し又は便宜を供与するなどの関与をしていると認められるとき
  - ⑤ (5)自ら又は自らの役員もしくは自らの経営に実質的に関与している者が反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有しているとき
  - ⑥ (6)自ら又は第三者を利用して、暴力的な要求行為、法的な責任を超えた不当な要求行為、脅迫的な言動、暴力および風説の流布・偽計・威力を用いた信用棄損・業務妨害その他これらに準ずる行為に及んだとき

## 第20条（言語）

1. 利用規約が日本語と日本語以外の言語にて作成された場合、当該利用規約の言語間での矛盾又は相違が生じた場合は、全ての点において日本語を優先するものとします。

## 第21条（準拠法）

1. 本規約の成立、効力、解釈及び履行は日本法に準拠して解釈されるものとします。

## 第22条（裁判管轄）

1. 本サービスに関して紛争が生じた場合には、当社の本店所在地を管轄する裁判所を専属的合意管轄とします。

制定 2023年12月25日